

# 西田みのぶ

だより

No.7

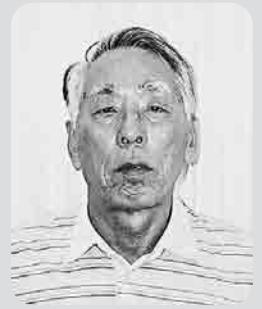
おもしろいの長崎



平成16年8月 発行責任者 新屋 貴憲  
長崎市水の浦町1の1 Tel 095-861-6032

みのぶさんに一言

気付いた時は  
アドバイスを!



彦見町5-8  
宮崎 繁さん

6月市議会を傍聴した。西田市議の質問で小学生への防犯ベル貸与の対象が中学生までに拡大させる市長の答弁は大きな成果であったと思います。先頃活水大学生が夜間通学路を自治会と合同でパトロールを実施し、街灯の球切れ等が指摘された。私の自治会は毎年年末夜警をしているので、暗い・危ない・手摺が必要等要望が提案される度に市へ陳情した過去十数件いづれも要望通り実施してもらった。

我が地域は田上、早坂、白木等12町の傾斜地で、所々危険箇所を見かける。西田市議はこれらを気付いた時は自治会に申請のアドバイスをすることを願う。

れど、疑問点数々あり市議に相談した結果、翌日には納得ある結果報告がなされ、即自治会へ報告出来た。我々は身近に市議を有していることに誇りをもっている。市議の住いが網場で遠い感じがするが呼べば即飛んで来てくれる気軽な人柄で好感度ばつぐんである。常に笑顔で、初期の目的を忘れずがんばって下さい。応援しています。

安心して暮せる  
社会を!



上小島4-7-49  
渡邊 君子さん

連日の議員活動、又猛暑での地域パトロール大変お疲れ様です。私達の小島地区は坂が多く、特に高平町、弥生町とお年寄りには大変です。これから益々お年寄りが多くなり、何とか行政の方で対処頂きたいと思えます。そして少しでもお年寄り・子供達が安心して暮せる様により一層の御活躍を期待しています。

## 暑中お見舞い申し上げます



## 長崎に新風吹く 「いぬづか」勝つ!

第20回参議院選挙は7月11日投票が行われ、激戦の末「いぬづか直史」が344,606票を獲得し、長崎選挙区で初の民主党議席を獲得しました。みなさんの力強いご支援に対し、心から感謝申し上げます。



エブリーヌ夫人と喜ぶ「いぬづか直史」氏

### 〈長崎選挙区開票結果〉

投票率: 60.14%

当落	得票数	氏名	政党
当	344,606	いぬづか直史	民主・新
落	303,723	松谷 蒼一郎	現
	47,547	原口 敏彦	新

編集後記  
▼暑中お見舞い申し上げます。今年の暑さはとても厳しいですね。十分な睡眠と水分・栄養の補給で元気な夏を過ごしたいものです。熱いと言え、先の第20回参議院選挙はまさに熱い闘いでした。結果、県市民の皆さんの良識と期待が大きく勝敗を決めて、見事我が陣営が勝利することができました。ご支援本当にありがとうございました。

▼昨今のニュースは、スポーツ以外この暑さの中でも心が冷める信じられないような事件ばかりが多いような気がするのは私だけでしょうか? 少しずつ世の中が狂ってきている不安は一向に払拭できません。興味と関心を持って政治にそして地域活動に一人ひとり参加することで良くなるんでは? と思います。皆さん如何でしょうか? くれぐれもこの暑い夏! お身体ご自愛下さい。

## 長崎市議会議員 西田みのぶ

ご相談は  
お気軽に



後援会事務所  
長崎市網場町301-18  
Tel & Fax 095-839-6269  
生活相談室 095-861-1985

この用紙は再生紙を使用しています。

この夏は全国的に異常な酷暑と大雨に見舞われ、特に新潟県・福井県では記録的な豪雨で多くの方々が被害に遭われました。7・23長崎大水害を経験した1人として他人事とは思えず心が痛みますが、被害に遭われた皆さんへの復旧活動が早急に行なわれ、一日でも早く通常の生活に戻れることを心からお祈りいたします。

6月定例市議会は6月7日から15日間の日程で開催され、総額約2千万円の一般会計補正予算と21項目の議案を可決しました。特に佐世保市の小学生殺人事件に関する「児童生徒による重大事件の再発防止に関する決議」の議案は議員提出の議案で、二度とこのような事件を再発させないよう願いを込め、全会一致で可決しました。

私は一般質問で登壇し、①佐世保市の同級生殺人事件についての教育長の見解、②青少年の育成関係、③土地区画整理、④消防行政、⑤自治会未加入者対策、などについて質疑を交わしました。

やり取りの中で特に感じたことは、「子どもを守る」安全対策や、市民生活を守る防災など、縦組織の事務手続きが優先して「市民が困らないように」、何を先にやらなければならぬのか」という意識が民間とかけ離れているような気がしてなりません。

また、私自身勉強不足で反省する面も多々ありましたが、これからも更なる努力をまいりますので、今後とも皆さま方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

長崎市議会議員

西田みのぶ

# 6月定例市議会で登壇 西田みのぶの質問と答弁

## 「佐世保市の事件について」

**質問** 佐世保市で起きた小6女児同級生殺害事件についての「教育長」の見解をお尋ねします。

**答弁** 今回の事件は、幼児誘拐殺人事件を受け、二度とこのような事件が起きないように「心の教育の充実」の推進に取り組んでいる中で、しかも学校内で発生したことに大きな衝撃と共に、重大かつ深刻に受け止めている。

市教育委員会としては、道徳教育の充実を中核とし、学校・家庭・地域社会との連携を強化し、なお一層「心の教育の充実」を図り、このような事件が二度と起こらないように全力を傾けていく。

## 「長崎っ子の心をみつめる」

### 教育週間について

**質問** 7月1日から7日の1週間「長崎っ子の心をみつめる教育週間」として、県内すべての公立小中学校を保護者や地域住民に開放し、学校の教育活動を公開するが、市の取り組み内容や期間中の安全対策についてお尋ねします。

**答弁** 取り組みとしては、各小中学校の実態に応じ、全教育活動の公開、年齢など、環境は大きく変化しており、現条例の清算金徴収分割方法では、個々の負担度が大きくなるので、分割徴収方法の見直しや期限の延長など、条例改正の考えはないのかお尋ねします。

**答弁** 権利者の負担を軽くする方法として、分割徴収の延長が考えられる。

清算金の徴収期限は、金額により段階的に5年以内と矢上地区土地区画整理事業施工条例で定めているが、土地区画整理法施工令で「清算金を納付すべき者の資力が乏しいため、5年以内に完納することが困難であると認められるときは、10年以内とすることができ」との条文があるので、これを適用し分割徴収の期限を延長することが出来ないか検討する。

## ● 火災件数と放火による火災の発生状況 ●

区分	火災件数		放火が占める割合	主な場所
	うち放火			
1月	17件	6件	35.2%	麴屋町、伊良林1丁目
2月	19件	2件	10.5%	網場町
3月	32件	15件	46.8%	錦1・2丁目、古川町、八幡町、諏訪町
4月	28件	13件	46.4%	光町、本河内2丁目他
5月	14件	6件	42.8%	江川町、上戸町3丁目、新戸町2丁目、小曽根町他
6月	14件	2件	14.2%	八幡町
合計	124件	44件	35.4%	

※6月分は6月15日24時現在

学校開放の推進委員会の設置、道徳事業の公開、地域のボランティア活動やスポーツ大会の実施、ゲストティーチャーなどの地域人材の積極的な活用、教師・保護者・地域住民による、語る会の実施などを行なう。

取り組み期間中の子どもの安全対策は、本年3月に市教育委員会から各学校に配布している「明るい学校づくりを目指すために」と題する学校危機管理マニュアルを基本として、各学校へ①組織の充実②事前の対策 ③期間中の対応④不審者への対応等、4点の内容で安全対策を通知した。

## 「防犯ブザーと

### 非常通報装置について」

**再質問** 本年3月議会で、子どもたちを犯罪から守る緊急安全対策として、小学生に防犯ブザーの貸与、学校施設へは非常通報装置の設置を決定したが、学校開放をする教育週間までに、貸与および設置が間に合わなかったのはなぜか。（危機管理の認識が薄いのではないか）

**答弁** 防犯ブザーについては、保護者や児童からの希望数の把握やブザーの使い勝手など、仕様の決定や納期の関係から時間を要したが、夏や休み前の7月中旬までには、希望する全児童への貸与が完了する。

## 「消防行政について」

### 質問

長崎市は今年に入り放火・火災が続き、昨年の火災件数を上回るいきおいである。

放火は過去5年間の年平均発生件数（29件）をすでに上回っており、市民は毎日不安を抱いたまま日常生活を続けている。

一部の自治会では自主パトロールの実施などで防災活動に努めているが、消防局の対応をお尋ねします。

### 答弁

防火対策については、平成4年度に策定した、『住宅防火対策基本計画』に基づき火災予防対策を行っている。

放火対策については、①放火防止チラシを市内全自治会へ配布②放火が発生した地区や、その周辺地区を消防車両にて巡回警備を

了する。

非常通報装置については、事務手続きで遅くなった6月中旬から各学校に順次設置していく。

## 「防犯ブザー貸与の中学生拡大について」

**再質問** 中学生は部活の帰りで遅くなるケースが多く必要性も高い。防犯ブザーの貸与を中学生まで拡大できないかお尋ねしたい。

**答弁** 防犯ブザーの中学生の貸与については前向きで対応したい。具体的には9月議会で議会へ相談したい。（市長答弁）

※その後時期を早め、二学期から貸与される事が決定しました

## 「子どもを守る100人パトロール」について

### 質問

長崎市主催の『子どもを守る100人パトロール』の取組み内容、関係者への周知方法、市民への広報活動とパトロール後の問題点に対する対応を伺いたい。

**答弁** 『子どもを守る100人パトロール』は、昨年発生した幼児誘拐殺人事件のような不幸な出来事を二度と起こさない気持ちを全市民が持つよう、各中学校のPTAが中心となり、各種関係団体・機関と連携し啓発活動と併せて7月1日19時に、市内31の中学校区で一斉にパトロールを実施する。

実施現在も継続中である。③新聞各社に依頼し、早期活動している新聞配達員の皆さんに放火の早期発見、早期通報をしていただくよう協力をお願いした。また、ニュース報道の際、放火防止のための対策についての放送をお願いした。

今後も、関係機関の連携や自治会等の掲示板利用、各種団体等の講習などで周知をはかり放火防止に取り組んでいく。

## 「自治会未加入者対策について」

### 質問

自治会加入率は年追うごとに減少の一途で、平成16年度5月までの加入世帯率は、昨年に引き続き80%を切ってしまい、自治会運営に大きな影響を及ぼしている。

長崎市は昨年7月に、自治会活動支援検討委員会を設置し、未加入者対策の検討をおこなったが、その結果を伺いたい。また、加入促進の条例制定や、マンション等の入居者に対する自治会加入促進の条例についてお尋ねします。

**答弁** 自治会は、地域におけるコミュニティの核として、大変重要な役割を果たしているが、少子高齢化の進行や価値観の多様化などにより、多くの自治会が未加入者問題を含め自治会活動に苦慮している。

自治会活動支援検討委員会の検討結果、未加入者対策としては、

周知方法は、中学校のPTA、各種関係団体・機関の代表者からなる実行委員会を実施要領の承認を得て周知をお願いした。広報活動として、広報ながさき6月号に記事を記載し実施後は、反省を踏まえながら、各団体等で連携し、パトロールの継続をしていただきたいと考えている。

## 「東長崎地区矢上地区土地区画整理事業について」

### 質問

東長崎地区矢上地区土地区画整理事業は、計画から28年の年月を経て、平成17年度工事完了予定で18年度からは事業対象者（地権者約1,000人）の換地処分がはじまり、清算金の交付又は徴収が開始される。本事業は事業開始時に比べ景気の動向や地権者の高

二つの自治会をモデル自治会として選定し、未加入者へのアンケート調査に基づく様々な加入促進活動を展開し、その成果を参考として本年11月を『加入促進月間』と位置づけ、全市的な未加入者対策を展開する。

また、マンション等の入居者の加入促進は、『長崎市共同住宅等の建設計画及び管理に関する指導要綱』に基づき、建設主などに対し、自治会加入も含めた「町内会等のコミュニティ活動に参加し、又は協力すること」という内容を管理規約に定めるよう指導している。

自治会加入促進のための条例制定については、種々の課題が想定されるので、慎重に検討していく。

